

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成 29 年 3 月 16 日 (2017.3.16)

【公開番号】特開 2015-178252 (P2015-178252A)

【公開日】平成 27 年 10 月 8 日 (2015.10.8)

【年通号数】公開・登録公報 2015-063

【出願番号】特願 2014-57259 (P2014-57259)

【国際特許分類】

B 2 9 C 65/04 (2006.01)

A 6 1 M 5/14 (2006.01)

【F I】

B 2 9 C 65/04

A 6 1 M 5/14 3 6 5

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 2 月 10 日 (2017.2.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

一対の電極を有するチューブシール部と、
 前記一対の電極を接近及び離隔させる方向に沿って、前記一対の電極のうち少なくとも一方の電極を移動させる電動シリンダと、
 各部を統括制御する主制御部とを備え、
 前記主制御部は、
 前記一対の電極が相対的に接近するのにあわせてチューブシール動作が開始されるよう、前記チューブシール部のチューブシール動作を制御するチューブシール動作制御部と、
 前記電極を移動させ始めてから前記電極が所定の位置を通過するまでの第一区間から、前記電極が前記所定の位置を通過してその移動を終了するまでの第二区間にかけて、前記電極の移動速度を切り替えながら前記一対の電極を相対的に接近させるよう、前記電動シリンダの駆動を制御する電動シリンダ駆動制御部とを有し、
 前記電動シリンダ駆動制御部は、
 前記チューブシール部によるチューブシール動作が行われている間に前記電極の移動速度を切り替えた瞬間においては、前記一対の電極間に配置されたチューブに対し、前記電極を介して当該チューブに加えられる力がゼロとならず所定値以上となるよう、前記電動シリンダの駆動を制御し、前記電極の移動速度を切り替えた瞬間においても、前記電極から前記チューブに対して、前記電極同士が接近する方向に力を加え続けるように構成されているとともに、
 前記第一区間においては、前記電極の移動速度を段階的又は連続的に低下させ、前記第二区間においては、前記第一区間が終了するときの前記電極の移動速度よりも速い速度で前記電極を移動させるよう、前記電動シリンダの駆動を制御する医療用チューブシール装置。